

## 第1回学校評議員会・学校関係者評価委員会まとめ

日 時：令和4年7月5日（火） 午前10時00分から午前11時30分 於会議室

出席者：江波由佳 氏（東海学園大学三好キャンパス教務課長）  
深川和子 氏（三ヶ峯台自治会長）  
加藤俊春 氏（(有)日進書房、同窓会）  
仲岡雅美 氏（PTA会長）

内 容 校長あいさつ  
自己紹介  
授業視察  
近況報告  
意見交換  
校長謝辞

### 委員からの意見等

- ・事前にHPを見て少人数指導を承知の上で授業視察をした。大変落ち着いた授業が展開されていること、この様子が普段の様子とのことで驚いた。このまま続けてほしいと思う。（定員を満たしていないことを受けて）生徒募集で大切なことは、現在在籍している生徒自身の口コミとなってくる。目の前の生徒をしっかり見て行ってほしい。あいさつをしてくれ気持ちがよかった。
- ・いい方向に変わったと思う。かつては度々あった団地からの苦情もなくなった。理由として、登下校時や何気ない生活場面で会ったときに気持ちのよいあいさつを弓道部やバス停にいる生徒がしてくれていることと考える。生徒指導の賜物とも思う。
- ・少人数指導や複数の教員配置の学校環境は素晴らしいと思う。エアコンもあり、生徒たちにとっては、かゆいところにも手が届くきめ細やかな指導につながっている。この強みをHP等でどんどん中学校に発信して行ってほしい。また、コロナ禍においても修学旅行等の学校行事を行えるよう働きかけてくれたことは同窓会としてありがたい。同窓会は可能な限り協力していく。
- ・子どもは毎日張り切って学校に行っている。中学校のときの様子とは全く違う。親ながら自信をもって勧められる。特に、親切にみてくれ、生徒に合った授業をする様子を体験授業で見たときに驚いた。是非、子どもの将来に不安のある保護者に見てもらいたい。そのためには、もっとPRできる場面を設定してほしい。